

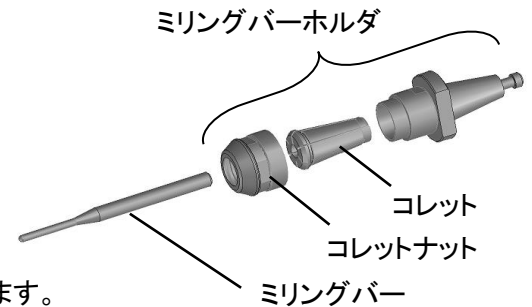
歯科用ミリングマシン MD-500 / MD-500S 清掃ガイド

本書には歯科用ミリングマシンを使用するために必要な、清掃方法に関する内容が記載されています。ミリングマシンを使用する前に本書に記載されている清掃を実施してください。清掃を実施せずに使用すると、ミリングマシンの性能を十分に発揮できないことがあります。また、清掃の際はミリングマシンを傷つけないよう注意してください。

ミリングマシンを安全に使用して頂くための注意事項やより詳しい内容は、ユーザーズガイドに記載されていますので合わせてお読みください。

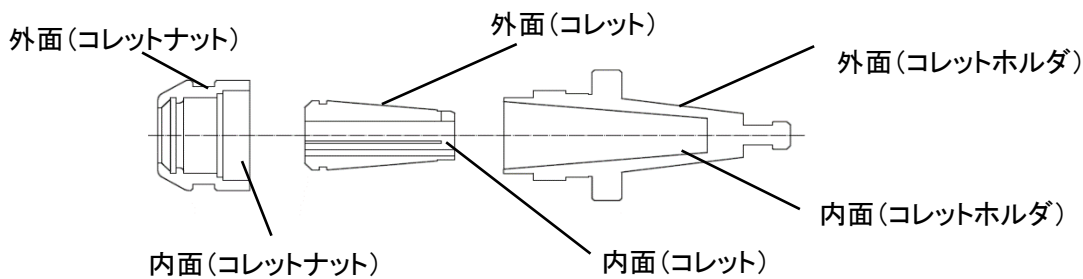
⚠ 注意

作業時は必ずマスクと保護メガネの着用をお願い致します



1. ミリングバーホルダの清掃

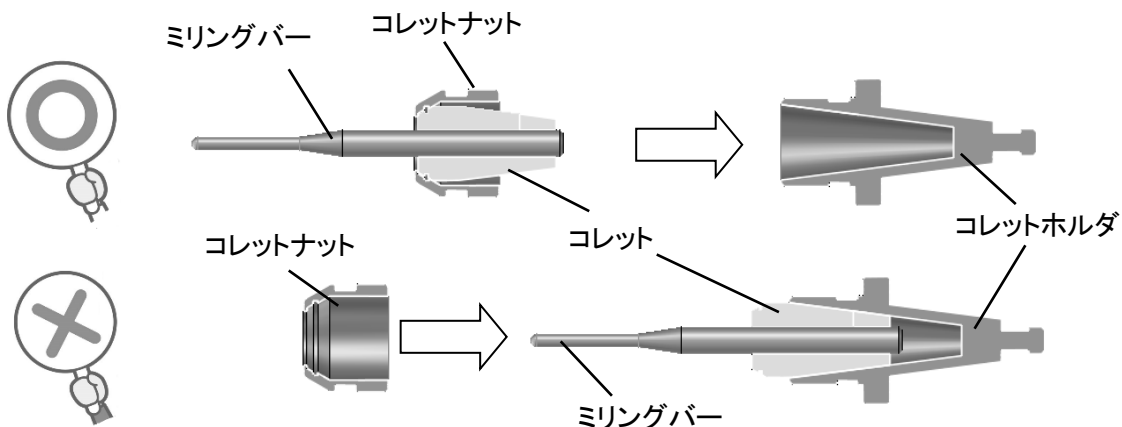
ミリングバーを取り付けるミリングバーホルダは3部品で構成されています。ミリングバーを取り付ける前にコレットナット、コレット、コレットホルダの外側、内面を乾いた布で拭き取り、切屑を除去してください。



ミリングバーホルダ断面図

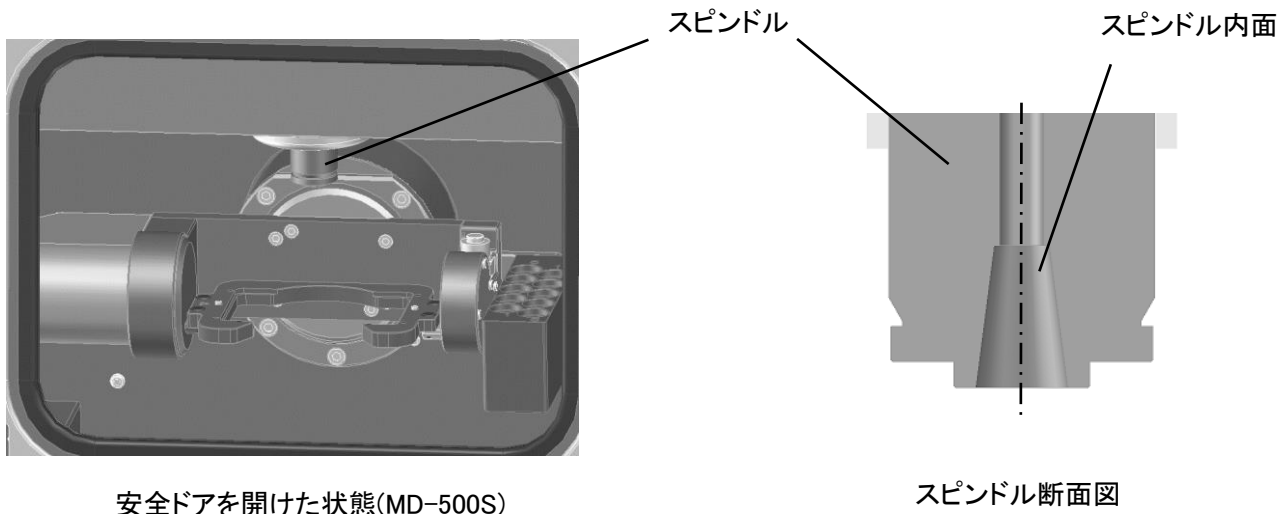
⚠ 注意

- ・切屑が付着した状態でミリングバーを取り付けると、芯振れが起こり加工精度に影響を及ぼすことがあります。また、ミリングバーが折れることがあります。
- ・ミリングバーを取り付ける際、コレットはコレットナット側にはめてからミリングバーをセットしてください。コレットがコレットホルダに食い込み、外れなくなることがあります。



2. スピンドル内面の清掃

自動加工を開始する前に、スピンドル内面を乾いた布で拭き取り、切屑を除去してください。
清掃の際は切屑をスピンドル内部に入り込ませないようにしてください。

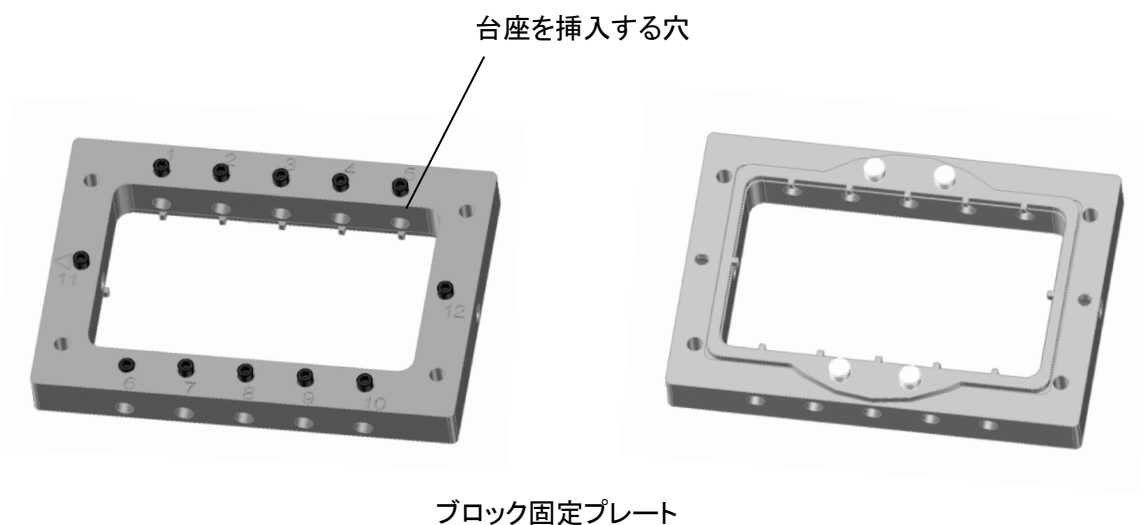


⚠ 注意

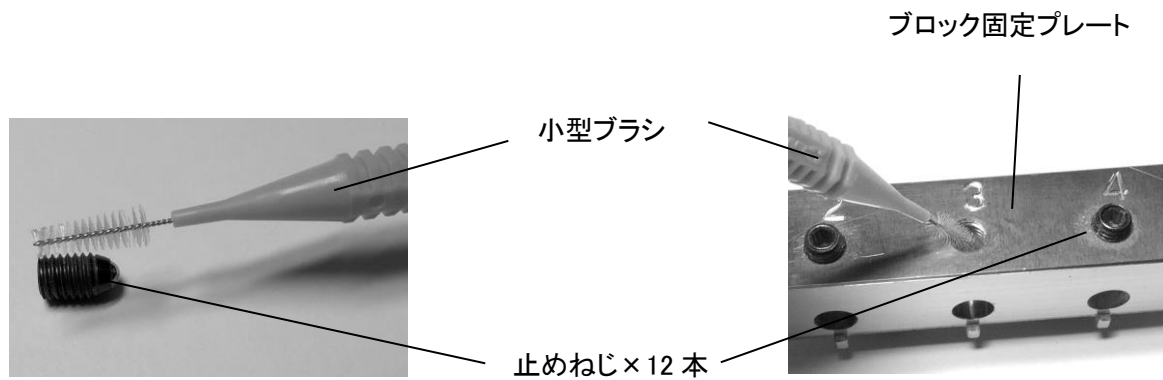
- ・切屑が付着した状態でスピンドルにミリングバーホルダを取り付けると、芯振れが起こり加工精度に影響を及ぼすことがあります。また、ミリングバー折れや、工具交換時に、ミリングバーホルダがスピンドルからはずれなくなることがあります。

3. ブロック固定プレートの清掃

ブロック固定プレートをミリングマシンに取り付ける前に、集塵機や乾いた布を用いて、清掃を実施してください。清掃はブロック固定プレートの裏面、ブロックの台座を挿入する穴も清掃を実施してください。



No1～No12の止めねじはブロック固定プレートから取り外し、歯間ブラシのような小型ブラシを使用して、ねじ部と六角穴の清掃を実施してください。また、止めねじを取り外した状態で、No1～No12のブロック固定プレートのねじ穴の清掃も実施してください。

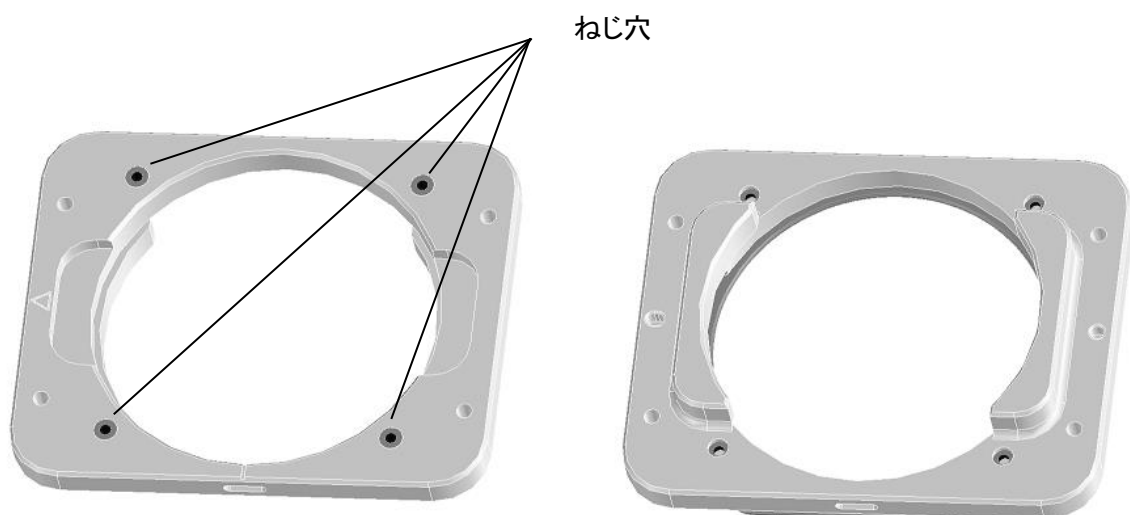


⚠ 注意

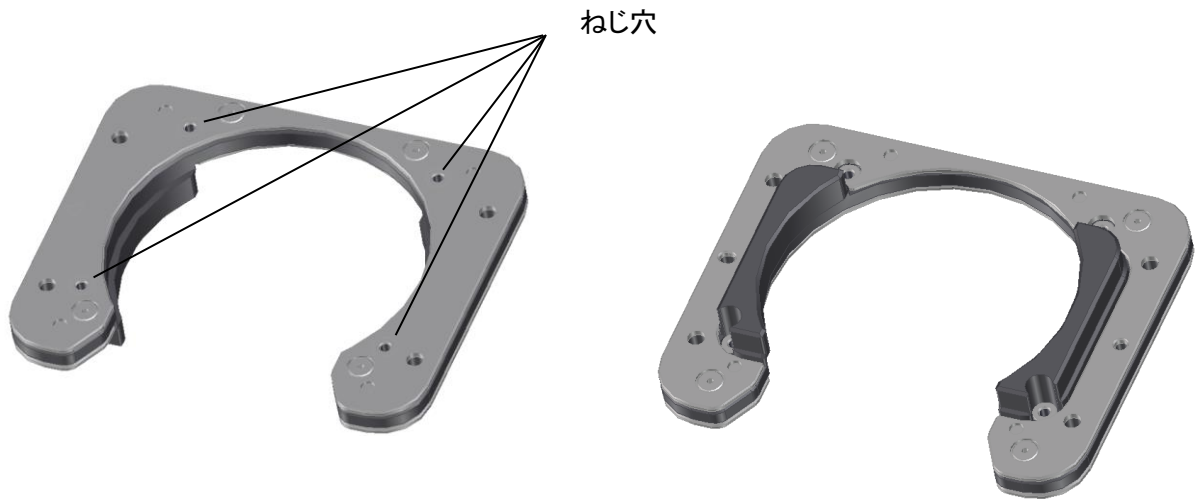
切屑が付着した状態でブロックを取り付けると、適正な固定力が得られず加工精度に影響を及ぼすことがあります。

4. ディスク固定プレートの清掃

ディスク固定プレートをミリングマシンに取り付ける前に、集塵機や乾いた布を用いて、清掃を実施してください。清掃はディスク固定プレートの裏面も実施してください。

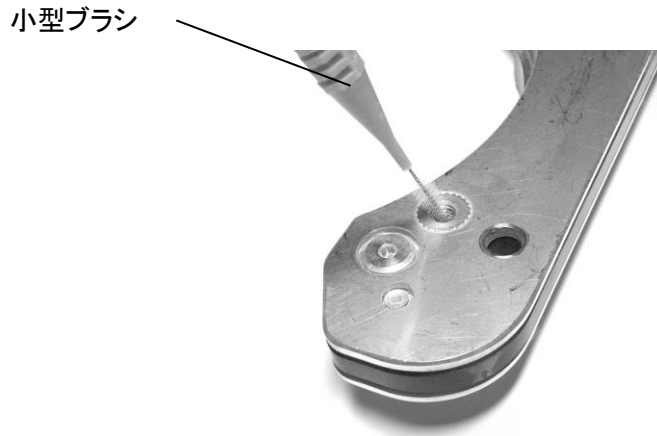


ディスク固定プレート(MD-500)



ディスク固定プレート(MD-500S)

ディスク固定プレートのねじ穴は、歯間ブラシのような小型ブラシを使用して清掃を実施してください。

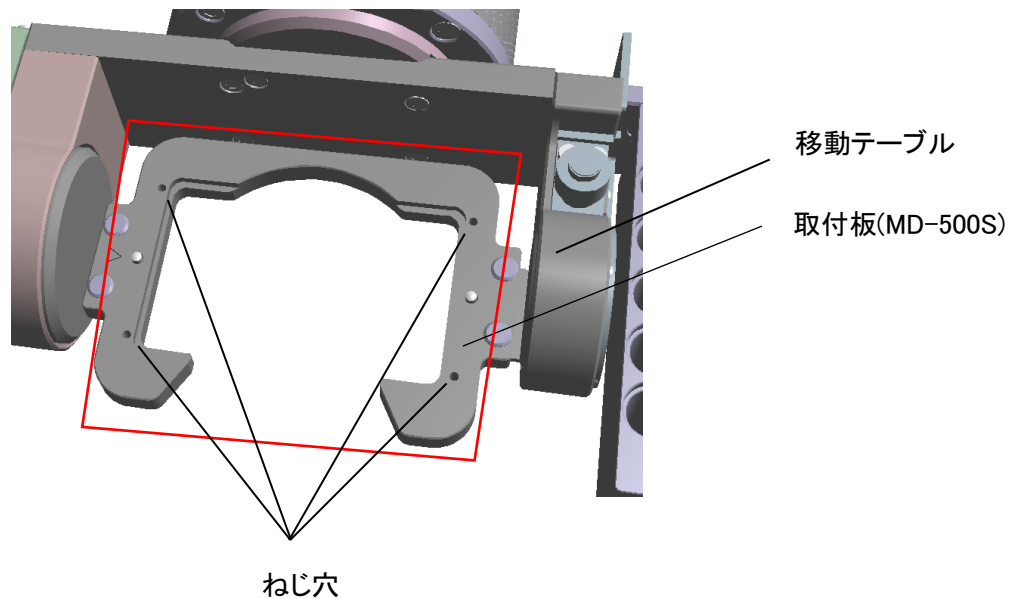


! 注意

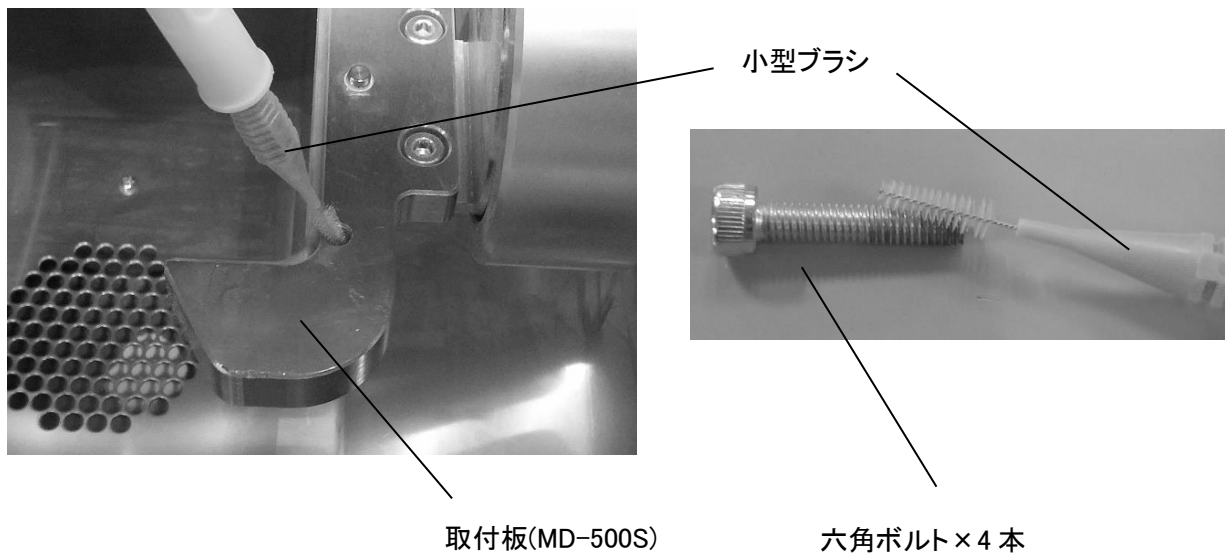
切屑が付着した状態でディスクを取り付けると、適正な固定力が得られず加工精度に影響を及ぼすことがあります。また、ジルコニアなどの半焼結材は割れを発生させる原因になります。

5. 移動テーブルの清掃

移動テーブルの取付板にブロック及びディスク固定プレートを取り付ける前に、下図の四角で囲った取付板を集塵機や乾いた布を用いて、清掃を実施してください。



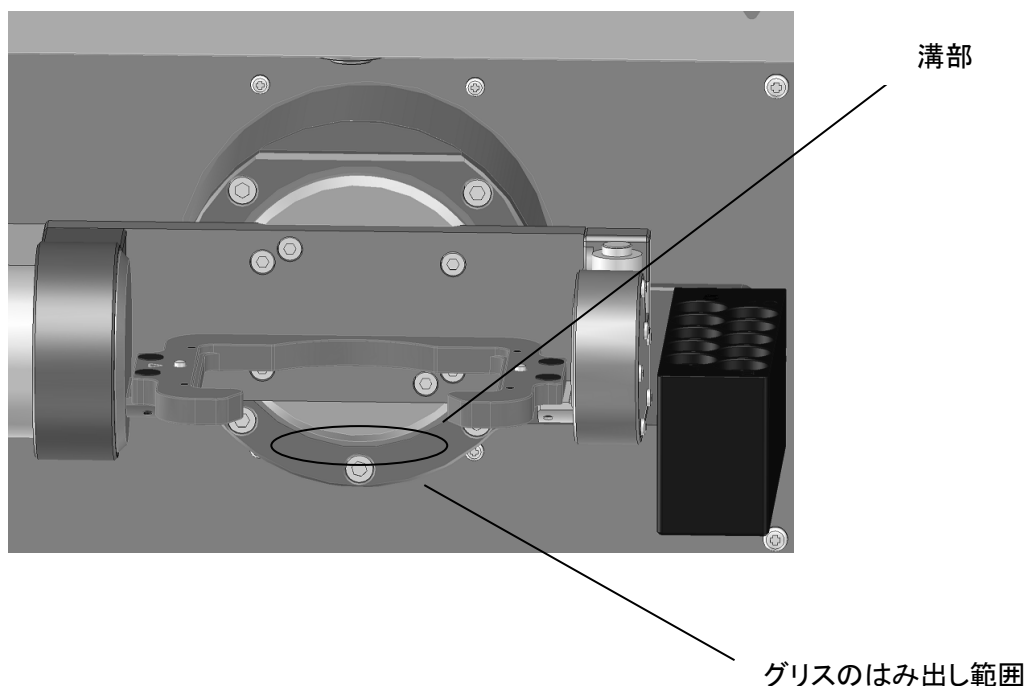
取付板のねじ穴やブロック及びディスク固定プレートを固定する六角ボルトは、歯間ブラシのような小型ブラシを使用して、ねじ部の清掃を実施してください。



⚠ 注意

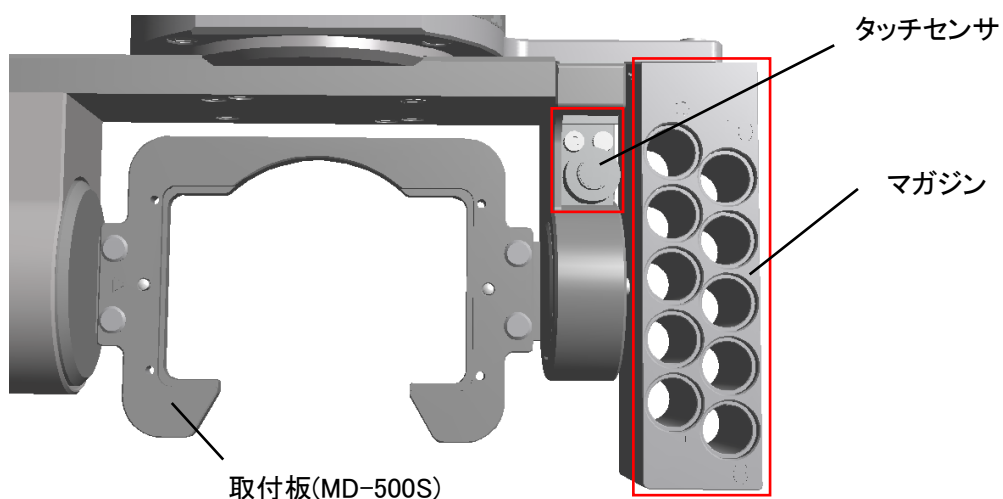
切屑が付着した状態でブロック及びディスク固定プレートを取り付けると、適正な固定力が得られず加工精度に影響を及ぼすことがあります。

移動テーブルからグリスがはみ出すことがあります。この現象は異常ではありません。そのままの状態でもリングマシンをご使用して頂いて問題ありませんが、気になる場合は乾いた布やペーパーウエス等で拭き取ってください。この時、溝部には切屑を入れないように注意してください。



6. マガジンの清掃

リングバーホルダをマガジンにセットする前に、集塵機や乾いた布を用いて、下図の四角で囲ったマガジンとタッチセンサの清掃を実施してください。マガジンはリングバーホルダをセットする穴の内面の清掃も実施してください。



⚠ 注意

マガジンに切屑が堆積した状態でリングバーホルダをセットすると、切屑の影響でリングバーホルダが傾き、スピンドルが自動でリングバーホルダを掴めないことがあります。
また、タッチセンサに切屑が堆積した状態で使用すると、加工精度に影響を及ぼすことがあります。

●改訂履歴

バージョン	日付	改定項	改定内容
01	2022.06.17	全項	新規作成(MD-500/MD-500S 統一)
02	2023.04.27	P.6	移動テーブルの清掃に関する記載追加

歯科用ミリングマシンに関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先・サービス窓口】

キヤノン電子株式会社

環境機器事業部 環境機器営業部

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-10
TEL : 03-6910-4128 FAX : 03-5472-0621
E-mail : healthcare@canon-elec.co.jp